

TM-0786

オンラインSIMPOS照会書
操作説明書

東 吉郎(JIPDEC)

August, 1989

©1989, ICOT

ICOT

Mita Kokusai Bldg. 21F
4-28 Mita 1-Chome
Minato-ku Tokyo 108 Japan

(03) 456-3191~5
Telex ICOT J32964

Institute for New Generation Computer Technology

オンラインSIMPÓS照会書

操作説明書

目 次

1. インストール方法	1
2. 起動方法	2
3. 操作方法	3
3.1 初期メニュー	3
(1) 新規作成	3
(2) 修正	4
(3) 回答閲覧	5
(4) 終了	6
3.2 サブメニュー	7
(1) 送信	7
(2) 印刷	7
(3) 再編集	8
(4) セーブ	8
(5) 終了	8
4. ファイルの削除方法	9

本説明書は、オンラインSIMPOS照会書（以下、オンラインSIM照と略す）の機能を使用し、SIM照の作成・修正からサーバへ送信するまでの操作方法を記述したものである。

1. インストール方法

オンラインSIMPOS照会書は、パッケージsimshowにインストールされる。その為、既にパッケージsimshowが存在していると、インストールできない。

インストールする前に、パッケージsimshowが存在しないことを確認して頂きたい。

(1)ライブラリアンを生成する。

(2)フロッピーをユニット0に入れる。

(3)ライブラリアンの「Execute」を選択する。

(4)Command>fdd (" simshow.com") と入力後、リターンキーを入力する。

(5)FDD mount ok?

input unit No.(0): 0

ユニット番号「0」を入力する（リターンキーは不要）。

(6)約45秒でインストールされる。

* 既にパッケージsimshowが存在していると、エラーが発生する。処理を続行する（既存のパッケージsimshowが削除され、新しく生成される）か、中止かを選択する。

2. 起動方法

起動方法は、次の3通りが考えられる。どの起動方法でも、起動後の動作は全く同じである。

(1) デバッガ

ライブラリアンでパッケージを"simshow"に設定し、パッケージsimshowの内容を全部ロードする。

次に、デバッガから、

```
:create(#simshow##simshow,S),  
:goal(S).
```

で起動する。

(2) シェル

シェルから、

```
$ call simshow##simshow
```

で起動する。

(3) システムメニュー

ログインファイルに、次のクラスを定義する。

simshow##simshow

・記述例

```
menu: — . . . . .  
        . . . . .  
        ("simshow",simshow##simshow) ,  
        . . . . .
```

3. 操作方法

オンラインSIMPOS照会書を起動すると、初期メニューが表示される。

3. 1 初期 $\mu = \mu_0$ —

S I M P O S 照会書	
新規作成	……(1). 新規 S I M 照の作成
修 正	……(2). 既存 S I M 照の修正
回答閲覧	……(3). 問い合わせ及び回答の閲覧
終 了	……(4). 終了

(1) 新規作成

新しくSIM照を作成する為の項目である。

- ①初期メニューより”新規作成”を選択する。
- ②SIM照を入力する画面が表示される。

S I M P O S 社 公 限		(社 有 限 公 司)	
ユーザ登録番号 :	0	連絡先名 :	0
事 由 :	7レーム 問い合わせ その他	使用地名 :	0
牌 名 :	00000000000000000000	Phone :	0
光臨日付 :	14-Jun-89	SIMPOS 版名 :	0 DMC
サイト名 :	0	Firm 版名 :	0
PSI No. :	ICD5116	CSF 版名 :	0
		捺付資料 :	有り 00

- ④サブメニューが表示される(3.2 サブメニューを参照)。

(2) 修正

既にセーブされているSIM照(>sys>simshow>qbox>*.*)を修正するための項目である。

- ① 初期メニューより”修正”を選択する。
- ② SIMPOS照会書のファイルの一覧が表示されるので、修正したいファイルを選択する。

```
SIMPOS照会書一覧
***ABORT***
O/sim_error..1
O/manu_error..1
pmacs_quest..1
window_error..1
window_error..2
```

- ③ SIM照を入力する画面が表示される。

以降の操作は、”新規作成”と同様である。

(3) 回答閲覧

SIM照とSIM照の回答を閲覧するための項目である。

自分で発行したSIM照とその回答を閲覧できるほか、同PSIで他のユーザが発行したSIM照とその回答を閲覧することができる。

- ① 初期メニューより”回答閲覧”を選択する。

自PSIに返送されてきたSIM照の一覧(”SIMPOS照会書一覧”画面)が表示される。回答SIM照の「登録件名+分類+日付」がメニュー項目となっている。

- ② ”SIMPOS照会書一覧”画面から、参照したいファイルを選択する。

- ③ ユーザから発行されたSIM照(問い合わせ)の内容が表示されている”SIMPOS照会書(問い合わせ)”画面が表示される。

S I M P O S 照 会 書 (問 合 せ)		(P S I = "X")	
ユーザ登録番号 :	000001	連絡先名 :	ICOT 本部
事 由 :	クレーム 問い合わせ その他	使用番号 :	ICOT 21
件 名 :	オンライン・SIM照の発行方法	Phone :	03-453-9360
発行日付 :	29-May-89	SIMPOS番号 :	5.0
サイト名 :	ICOT	Filem番号 :	1.02
PSI No. :	ICPS1116	CSP番号 :	E.23
		送付資料 :	有り

オンライン・SIM照の詳しい使い方がわからないのですが、...

- ④ C-x C-zで画面から抜け出る。

- ⑤ SIM照(回答)の内容が表示されている”SIMPOS照会書(回答)”画面が表示される。

S I M P O S 照 会 書 (回 答)		(P S I = "X")	
オンライン・SIM照の詳しい使い方は、オンライン・SIM照発行説明書をお読み頂ければよろしいと思います。 もし、お手元に置いていただければお送りさせていただきます。		発行件名 :	オンライン・SIM照
		登録番号 :	UT9001
		回答日付 :	29-May-89
		回答書 :	1561
		責任者 :	1.02
		--- 分 類 ---	
		ハード :	Yes No
		ファーム :	Yes No
		ネットワーク :	Yes No
		ソフト :	Yes No
		説明書 :	Yes No
		その他 :	X
		--- 附 属 ---	
		バグ修正予定 :	X
		再発行済み :	Yes No
		説明書不備 :	X
		ページ :	X
		伝送仕様 :	Yes No
		ユーザの誤解 :	Yes No
		その他 :	None

- ⑥ C-x C-zで画面から抜け出る。
- ⑦ " 閲覧" 画面が表示される。

閲覧	
再閲覧	.. a. " S I M P O S 照会書 (問い合せ) " 画面に戻る。
印刷	.. b. 閲覧した S I M 照の印刷を行う。(3.2(2) 印刷を参照)
終了	.. c. 初期メニューに戻る。

- ⑧ " 終了" を選択し初期メニューに戻る。

(4) 終了

オンライン S I M 照を終了する。

- ① 初期メニューの" 終了" を選択する。

3.2 サブメニュー

SIM照の入力が終了すると、表示されるメニューである。

SIMP O S 照会書		
送信	...	(1). SIM照の送信
印刷	...	(2). SIM照の印刷
再編集	...	(3). SIM照入力画面に戻る
セーブ	...	(4). SIM照を自ディレクトリにセーブ
終了	...	(5). システムを終了

(1) 送信

今回編集したSIM照をサーバに送信する為の項目である。

- ① サブメニューより”送信”を選択する。
 - ◆ 送信先ノード名（サーバ）を変更（又は、確認）する場合
マウス左2回クリック ... ノード名入力画面にノード名を入力する。

ノード名を入力して下さい : icpsi203

- ② サーバに送信できれば、メッセージ”送信されました”、できなければ、メッセージ”セーブできません”が表示される。

(2) 印刷

今回編集したSIM照の内容をプリンタに出力する。

プリンタ設定		
ノード	自PSI	他PSI
プリンタ	シリアル	レーザ
	do_it	abort

- ・ 自PSIの場合
 - ① プリンタ設定画面で”自PSI”に設定し、”do_it”を選択する。
 - ② プリントを開始する。
- ・ 他PSIの場合
 - ① プリンタ設定画面で”他PSI”に設定し、”do_it”を選択する。
 - ② ノード名入力画面が表示される。
 - ③ プリンタの接続されているPSIのノード名を入力し、リターンキーを入力する。

レーザプリンタのノード名を入力して下さい : icpsi???

- ④ プリントを開始する。

(3) 再編集

SIMPOS 照会書画面に戻る。なお、画面には今まで編集していたSIM照の内容が表示される。

- ① サブメニューの”再編集”を選択する。
- ② SIMPOS 照会書画面に戻る。

(4) セーブ

編集されたSIM照の内容を、自PSIにセーブする。

- ① サブメニューの”セーブ”を選択する。
- ② ファイル名入力画面が表示される。
- ③ ファイル名を入力し、リターンキーを入力する。

ファイル名を入力して下さい : simsho_error

- ④ ディレクトリ ">sys>simshow>qbox"の下にセーブされる。
- ◆ ここでセーブされたファイルは、初期メニューより”修正”を選択することにより呼び出すことができる。

(5) 終了

- ① サブメニューより”終了”を選択する。
- ② 終了画面が表示される。

終 了
Y E S
N O

- ・ ”YES”を選択 システム終了。
- ・ ”NO”を選択 サブメニューに戻る。

4. ファイルの削除方法

オンラインSIM照では、ファイルを削除する機能を提供していないので、必要なファイルはファイルマネージャを使用して削除して頂きたい。尚、SIM照のあるディレクトリは次のとおりである。

- ・自PISで作成したSIM照

>sys>simshow>Qbox>*,*

- ・回答SIM照

>sys>simshow>Abox>*,*

(注意) 回答SIM照のファイル名は次のようになっている。

icpsill16-01-May-89-12-00-00.sim.1